

令和5年12月4日 佐藤

～ 外国人観光客が気になるもの、目を付けるポイントは？区内事業者と意見交換 ～ 「区公式外国人アンバサダー」が世界に向けた観光情報発信で活躍中

区は、日本に住む外国人を『墨田区公式外国人アンバサダー』として任命し、外国人ならではの目線で区の観光資源の魅力を発掘、それぞれの母国語で SNS 等を活用して情報発信する「在住外国人ネットワーク化推進事業」を昨年度から実施しています。今年度は新たにアンバサダー7名を、さらに昨年度のアンバサダーのうち情報発信で特に反響が大きかった4名を「2つ星アンバサダー」としてそれぞれ任命し、母国語で YouTube や各種 SNS ですみだの魅力を国内外に向けて発信しています。今年7月と9月に、墨田区ならではの観光スポットを体験するツアーを実施し、発信を行いました。

11月30日（木）に、墨田区役所にて公式アンバサダーと区内の観光関連事業者による「墨田区公式外国人アンバサダー意見交換会」を開催しました。これは、普段、事業者が外国人観光客について思う疑問に、アンバサダーが外国人ならではの視点で答えることにより、今後の事業展開の参考にしてもらうことを目的に実施した取り組みで、今回が初めてとなります。

この日集まった参加者はアンバサダー4名と、区内事業者ら約40名。訪日した外国人観光客が目を付けるポイントや、商品などを手にしたいと思うきっかけなどについて、日本に暮らす外国人アンバサダーらが参加者と意見交換を行いました。

参加者は「母国ではどんな観光スタイルが主流か」「友人や家族を案内するとき区内のどこに連れていきたいか」といった質問を寄せられ、インバウンド向けの事業や商品をさらに魅力的にできるよう、メモを取りながら真剣な表情で意見交換する姿が印象的でした。

終了後には「どんな写真ならその場所に行きたくなるか、今後の SNS 発信を改めて考えるきっかけになった」「今日聞き取った内容をもとに、新たなサービスを考えたい」といった感想を話しました。

なお、来年1月には3回目のツアーを行うほか、3月には今年度の事業報告会を実施する予定で、区の担当者は「アンバサダーの方々の視点を活かして、知られざる墨田区の魅力を発掘し、区内で活躍する事業者の皆さんと一緒にインバウンドを盛り上げたいと思います。」と話しました。

《写真》 令和5年度認定のアンバサダー



意見交換会の様子（11/30撮影）



《概要》 墨田区公式外国人アンバサダー意見交換会

日時：令和5年11月30日（木） 18時30分～20時30分

会場：墨田区役所 131 会議室（墨田区吾妻橋 1-23-20）

参加者：41名（区内観光関連事業者35名・庁内各課職員6名）

参加アンバサダー：
ミケーラさん（イタリア）：<https://www.instagram.com/warmcheaptrips/>
ユニタンさん（インドネシア）：https://www.instagram.com/lvra_japan/
アリさん（バングラデシュ）：https://www.instagram.com/sha_chan07/
チョウさん（台湾）：<https://www.youtube.com/@haohao-JP>

《問合せ》 産業観光部 観光課 03-5608-6500

お問い合わせは午後5時までお願いします。（広報広聴担当 03-5608-6220）